作成見本

特 許 印 紙 10,000 特 許 和 10,000 特 許 印 紙 3,000 特 許 和 新 500 特 許 和 新 100 特 新 新 100

(23,700円)

特許異議申立書

令和○○年○○月○○日

)

特許庁長官

殿

1 特許異議の申立てに係る特許の表示

特許番号

特許第〇〇〇〇〇〇号

請求項の表示

請求項1、請求項2、請求項3

2 特許異議申立人

住所 (居所)

東京都千代田区丸の内〇丁目〇番〇号

電話番号

0 3 - 0 0 0 - 0 0 0

氏名 (名称)

00 00

特許株式会社

(代表者

代理人

3

(識別番号

1 0 0 X X X X X X X)

住所 (居所)

東京都千代田区霞が関○丁目○番○号

電話番号

0 3 - 0 0 0 - 0 0 0

氏名 (名称)

弁理士 特許 一郎

(識別番号

1 0 0 X X X X X X X)

住所 (居所)

東京都千代田区霞が関○丁目○番○号

電話番号

0 3 - 0 0 0 0 - 0 0 0 0

氏名 (名称)

弁理士 特許 次郎

連絡先

担当

- 4 申立ての理由
- (1) 申立ての理由の要約
- (2) 手続の経緯
- (3) 申立ての根拠
- (4) 具体的理由
- (5) むすび
- 5 意見書提出の希望の有無 希望する。/ 希望しない。
- 6 証拠方法 別添証拠説明書に記載のとおり。
- 7 書面の副本に記載すべき事項の電磁的方法による提供に係る承諾 承諾する。/ 承諾しない。

(承諾しない場合は理由を記載)

8 添付書類又は添付物件の目録

(1) 甲第1号証写し 正本1通、副本2通

(2) 甲第2号証写し 正本1通、副本2通

(3) 甲第3号証写し及び抄訳文 正本1通、副本2通

(4) 甲第4号証写し及び訳文 正本1通、副本2通

(5) 特許異議申立書

(6) 包括委任状番号 〇〇〇〇〇〇

(7) 証拠説明書 正本 1 通、副本 2 通

証拠及び証拠説明書をDVD-Rで提出する場合、 「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

- 8 添付書類又は添付物件の目録
- (1) 甲第1~4号証写し(甲第3号証抄訳文及び甲第4号証 訳文を含む)及び証拠説明書(DVD-R) 正本1枚
- (2) 特許異議申立書

副本2通

副本2通

(3) 包括委任状番号

000000

インターネット出願ソフトの特殊申請機能(電子特殊申請)を利用して提出する場合は、副本の提出は不要となります。

「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

- 8 添付書類又は添付物件の目録
- (1) 甲第1号証写し

正本1通

(2) 甲第2号証写し

(3) 甲第3号証写し

(4) 甲第3号証抄訳文

(5) 甲第4号証写し

(6) 甲第 4 号証訳文

(7) 包括委任状番号

(8) 証拠説明書

正本1通

正本1通

正本1通

正本1通

工作工地

正本1通

000000

正本1通

なお、電子特殊申請で添付するPDFファイル数の制限により、証拠の写しと抄訳文/訳文を一つのPDFファイルとして提出する場合は、以下のように記載してください。

(3) 甲第3号証写し及び抄訳文

正本1通

(4) 甲第4号証写し及び訳文

正本1通

※納付方法

手続方法により、以下の納付方法が使用できます。

書面

- (1)特許印紙
- (2)特許庁窓口における指定立替(クレジットカード)納付
- (3) 現金納付
- (4) 電子現金納付

インターネット出願ソフトの特殊申請機能(電子特殊申請)

- (1) 予納
- (2)口座振替
- (3)指定立替 (クレジットカード) 納付
- (4) 電子現金納付

※各納付方法の記載例

「6 証拠方法」欄の次に、納付方法の欄を設けて記載してください。 各納付方法の詳細については「<u>納付方法</u>」のページを御確認ください。

(1)予納

「7 予納台帳番号 XXXXXX

納付金額

(2) 口座振替

「7 振替番号 XXXXXXXX

納付金額 ●●●●● □

(3)指定立替 (クレジットカード) 納付

「7 指定立替納付 ●●●●● |

(4) 電子現金納付

「7 納付番号 XXXX-XXX-XXX-XXXX-XXXX」

(5) 現金納付

納付済証(特許庁提出用)を別の用紙に貼り添付してください。